



平成23年 8月31日
豊玉南小学校だより

とよみなみ

平成23年度 9月号

一日一日を大切に

校長 植村 茂樹

今夏は蝉の鳴き声をなかなか聞くことができず、環境の変化なのかと心配しました。そんな心配もよそに、子供たちは元気に夏休みを過ごしたようです。8月25日には、日焼けし、体が少し大きくなった気がする子供たちと、久しぶりに会うことができました。全校朝会では、8月に被災地を訪れる機会があり、その時の様子を講話として話しました。

『・・・岩手県宮古市にある浄土ヶ浜は、コバルトブルーの美しい海と浸食による奇岩怪石が人気の観光地です。夏には大勢の観光客でにぎわいます。ところが、訪れた時は、観光船に乗客は5名しかいませんでした。それでも船の方は客が来てくれただけで嬉しいと話されていました。津波で多くの家が流され、店も大半は破損し、何とか商売ができる状態でした。それでも皆さん元気で一生懸命に働いていて、その姿に、逆に勇気づけられました。その中で印象に残った言葉が「一日一日を大切に頑張れば、やがて未来も見えるでしょう」でした。』
子供たちは、私から目をそらすことなく、静かに話を聴いていました。やはり被災地の人々への関心は未だ消え去らないのでしょうか。

長い夏休みが終わり、一学期後期が始まりました。これから秋に向かい、子供たちの大きな成長が期待できる時を迎えます。規則正しい生活に早く戻し、学習や運動に集中できるようにしてほしいものです。9月1日には、本校を会場に連合水泳記録会が行われます。6年間培ってきた泳力を他校(豊玉・中村)の6年生と競い合い、高め合う行事です。6年生にとっては自己を試すまたとない機会です。全力を尽くした結果を期待しています。9月は5年生の岩井移動教室も予定されています。全員が宿泊して共同生活をする初めての経験です。海での自然体験を中心に協力や協働を学び、自立心も鍛えられます。高学年らしい行動がきっと見られ、移動教室終了後には一回り成長してくれることでしょう。

この夏休みには、短期間でしたが、練馬区が招待した福島の子供たちが、区内の小学校で水泳を楽しみました。原発問題でプールに入れなかった子供たちにとって大きな喜びになったと思います。不便な生活を強いられている子供たちが、今なおいることを思えば、私たちは幸せです。それだけに、毎日毎日の学校生活を充実させ、自己の大きな成長につなげてほしいと思います。今も、宮古で聞いた「一日一日を大切に頑張れば、きっと未来が見えてくる」この言葉を忘れることができません。

9月の行事予定

1日(木) 水曜時程(4時間) 測定(2年) 連合水泳記録会(6年)	9日(金) 移動教室事前検診(5年)
2日(金) 測定(1年) 連合水泳記録会(予備日)	12日(月) 岩井移動教室始(5年)
5日(月) 学校公開	14日(水) 岩井移動教室終(5年)
6日(火) 学校公開 校庭改修工事説明会 14:00～ 保護者会(123年) 保護者会(46年)	19日(月) 敬老の日 20日(火) 避難訓練 21日(水) 研究授業(1の3) 22日(木) 作って遊ぼう集会 23日(金) 秋分の日 28日(水) 研究授業(3の2) 研究授業の日は当該クラス以外は 4時間授業です。
7日(水) 学校公開	

防災頭巾についてのお知らせ

これまで登下校時に防災頭巾を携帯していましたが、今月から学校にすえ置くことにいたします。尚、ご心配ならば今まで通り携帯させていただいても結構です。地震等の災害時の対応については、今後も学校でも指導していきます。ご家庭でも、身の守り方や避難の約束など、くり返し話していただけたらと思います。